

Japan
Handball
Association



社会人
 学生
 高专
 高体連
 中体連
 小学生
 県協会

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会
 地区大会

男子
 女子

試合番号 **山鹿-男1**

年月日 **2019年8月4日(日)**
 大会名 **令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会**

公式記録用紙

A 佐賀清和高等学校					B 県立山形中央高等学校											
都道府県 熊本県		市町村 山鹿市			会場 山鹿市総合体育館										回戦 1回戦	
前半	A 10	B 10	最終結果	A 23	B 20	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m70- コファスト	A	B		
7m得点/総数	A 2/3		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/3		7m得点/総数					
			1 2607	2 後半 1813	3 2839				1 1517	2 後半 1517	3					

No.	佐賀清和高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	県立山形中央高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	鍋島 尊元							1	加藤 鏡人						
2	小川内 省吾							2 C	安食 颯斗	6					
3	大坪 浩平	4						3	鈴木 拓哉	3	1				
4	山崎 悠平	2	1					4	井上 聖斗	3	1				
5	本告 優人							5	熊谷 翼	2					
6	大坪 俊介							6	渋谷 怜衣						
7	藤井 陽斗	5		1	1			7	丹野 堯						
8	米原 和輝	6						8	三沢 海季斗						
9	荒木 悠太							9	船山 百汰						
10 C	小野 珠生	3						10	佐藤 七斗						
12	堀 寿樹							11	西尾 優	4					
13	谷口 遼河	2						12	片桐 洸音						
14	藤木 愛斗	1						13	森谷 海威	2					
15	古庄 陽							14	寺尾 優貴矢						
役員A	船津 久和							役員A	佐藤 陽一郎						
役員B	一ノ瀬 健二							役員B	原田 あゆみ						
役員C	材木 圭二							役員C	須貝 彩未						
役員D								役員D							

A	船津久和	チーム役員A署名	佐藤陽一郎	B
---	------	----------	-------	---

レフェリー	蟻川 武司	瀬良 研一	蟻川 武司	瀬良 研一
TD	疋田 雅己	黒木 幸博	疋田 雅己	黒木 幸博
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No.5

令和元年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 4日 日曜
会場	山鹿市総合体育館
種別	男子
回戦	1回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
スコア	佐賀清和	23	10—10	20	山形中央
			後半		
			13—10		
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	佐賀清和のスローオフで試合開始。山形中央井上のミドルシュートで先制。佐賀清和は、足を良く動かしたディフェンスを見せ、米原の連続得点。山形中央は高めのディフェンスで応戦。速攻からの得点で6分で逆転する。中盤は、佐賀清和GK鍋島、山形中央加藤がファインセーブを見せ、お互い流れを渡さない試合展開。佐賀は、センター小野とピボットプレーヤー大坪を中心とした得点パターン、山形中央はバックプレーヤー安食と井上のミドルシュートで加点。10—10の同点で前半終了。
	後半	佐賀清和井上の鋭いカットイン、山形中央西尾のサイドシュートで後半が動き出す。佐賀清和井上のカットイン、GK鍋島のファインセーブからの山崎の速攻、藤井の速攻が決まり3点のリード。山形中央熊谷、鈴木の得点で追撃するも、2回目の3点差がついたところでたまたま山形中央のタイムアウト。その後、山形中央ウイングプレーヤー西尾の連続得点などで同点に追いつく。終盤、佐賀清和GKのファインセーブ、藤井のボールカット、ピボットプレーヤー大坪の連続得点などで突き放し、23—20で佐賀清和が勝利した。

記入者	野口 浩司
-----	-------

ハンドボール N. 7